

みんなでつくろう大船渡

市民活動の輪

—第93回—



♪田ノ頭オレンジカフェ♪

■活動の目的

市内で仮設住宅の撤去が進むにつれ、「仮設住宅に集会所があったが、自宅再建後は集う場所がなくなつた」との声が聞かれるようになりました。

平成29年に高台移転した際、認知症になつても高齢になつても、安心して暮らせる地域づくりを目的に、認知症の人や、地域の人が集う認知症カフェを立ち上げ、名称を「田ノ頭オレンジカフェ」としました。

■どんな団体？

田ノ頭オレンジカフェは、「伝え合い、学び合い、ささえ愛」をコンセプトに、認知症の専門家が関わって、月に1回開催しています。

認知症の人と地域住民らお互いに理解し合い、交流を深める場として、参加者の体験談から学んだり、息抜きができたりまするので、相談することで気持ちが楽になります。

地域に伝わる歳時記や郷土料理を次世代に伝え、いくつになつても学び、一人一人が主役となつて得意ごとを發揮できる居場所として、毎月1回土曜日に開催しています。

4年半の活動の中で、参加者からは「認知症になつても、その人らしさは変わらない」と認知症を受け入れる声も聞かれます。



認知症地域支援員による「ワンポイント講座」

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。

このコーナーでは、大船渡市市民活動支援センター協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。

第93回は、「田ノ頭オレンジカフェ」の紹介です。



ひつつみ作り伝授 (コロナ禍以前に撮影)

「老いを受け入れ、折り合いをつけて、くよくよしない」が合言葉です。

■皆さんに一言

「田ノ頭オレンジカフェ」は、高齢者も大人も、若者も子どもも、誰もが集える場所です。認知症に関する相談にも応じていますので、気軽に問い合わせください。

▽問い合わせ先

田ノ頭オレンジカフェ
木村満枝・熊谷君子
(☎080-6004-3264)

市民活動インフォメーション

～高齢者も大人も、若者も子どもも、誰もが集える場所～

- ▷開催日＝月に一度、いずれかの土曜日に開催 ※開催日は、問い合わせください。
- ▷時間＝午後1時30分～3時30分
- ▷場所＝田ノ頭(峰岸高台集団移転地)
- ▷内容
 - ・近況語り
 - ・ミニ講話や郷土料理作り
 - ・お茶っこタイム
 - ・得意ごとの発揮コーナー
- ▷利用人数＝毎回20名程度
- ▷参加費＝1人100円
- ▷その他＝コロナ禍であることから、状況に応



♪田ノ頭オレンジカフェ♪

じ、内容が変更となる場合があります。

■田ノ頭オレンジカフェには、

認知症カフェとしての役割があります

- 認知症の人とその家族が気軽に立ち寄れるカフェで、地域の人たちとの繋がりを作るきっかけができる場所です。
- 認知症の人とその家族だけでなく、地域の住民、介護や医療の専門職など、誰もが参加できる場所です。お茶を飲みながら話をし、相談をしながら交流を深めます。

▷問い合わせ先＝田ノ頭オレンジカフェ 熊谷 (☎080-6004-3264)

■大船渡市市民活動支援センター ※フェイスブック、ブログ、ツイッターを随時更新中

▷所在地＝大船渡町字野々田10-3(キャッセン・モール&パティオB棟5220) ▷☎@5702 ▷時間＝午前10時～

午後6時【月～金曜日(祝日を除く)】 ▷ホームページ＝<http://ofunatocity.com/> ▷Eメール＝shimin@ofunatocity.jp